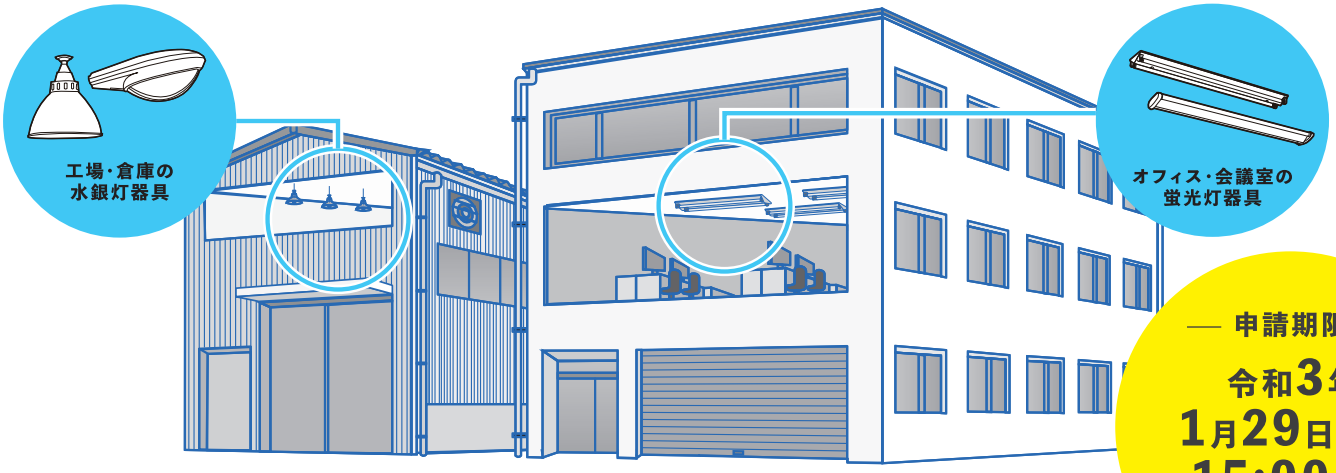
中小企業の皆さまへ

PCB使用照明の調査・交換には費用の補助制度があります！

PCBが使用されている可能性がある照明器具の例

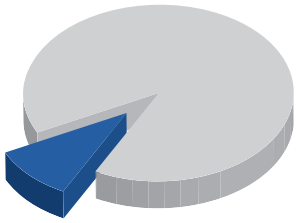
※昭和52年3月までに建築・改修された事務所や工場・倉庫の照明器具にはPCBが使用されている可能性があります。



申請期限

令和3年1月29日（金）15:00まで

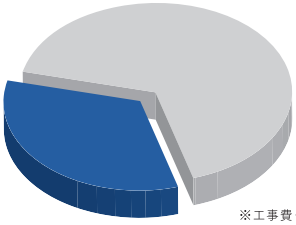
PCB使用照明器具の調査費用



補助 **1/10**

＊上限50万円

PCB使用照明器具の交換費用※



補助 **1/3**

※工事費・設備費・事務費・その他承認した必要経費

■ 対象事業の要件

○ PCB使用照明器具の調査事業
昭和52年3月以前に建築・改修された建物の調査

○ PCB使用照明器具のLED照明器具への交換事業
使用中のPCB使用照明器具のLED照明器具への交換
（交換にあたってはリースによる導入も補助対象とする。）

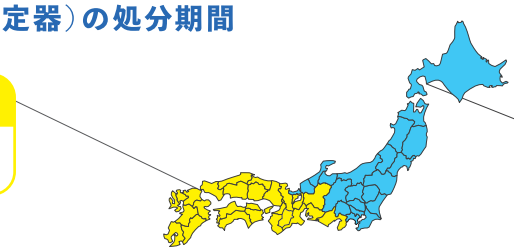
※いずれも、PCB使用照明器具の早期処理が確実であること。

■ 補助対象

○ 中小企業者
○ 中小企業規模相当の法人や地方公共団体
○ 個人事業主又は個人
○ その他環境大臣の承認を経て協会が認める者
○ リース方式により照明器具を導入するリース会社

■ PCB使用照明器具（安定器）の処分期間

北九州・大阪・豊田 事業エリア
令和3年3月31日まで



北海道（室蘭）・東京 事業エリア
令和5年3月31日まで

お問い合わせ先

一般財団法人 栃木県環境技術協会　tochikankyou.hojo@nifty.com　TEL:028-671-1781

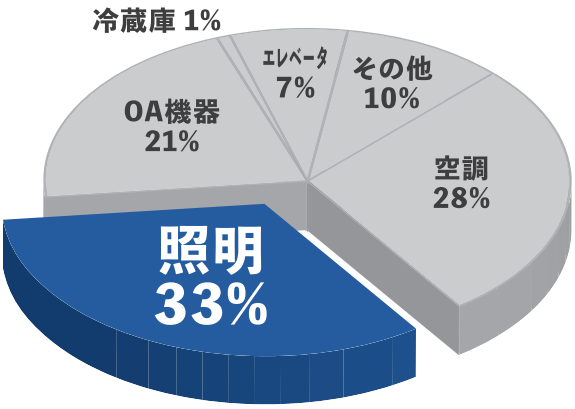
環境省

…… 意外と多い照明の**エネルギー消費** ……

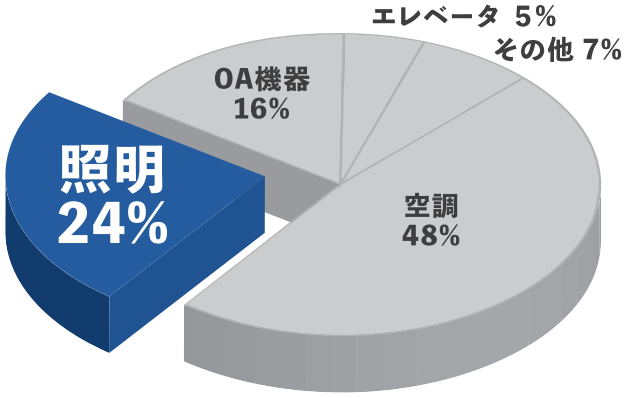
知らないうちに、大きな損をしている？

建物のエネルギー消費量のうち照明用エネルギーは、オフィスを例にとると、夏季では24%、冬季では33%も占めます。エネルギーの利用効率が高かったり、省エネルギー効果の大きなランプや照明器具、照明制御システムを採用すれば、エネルギーだけではなく、コスト削減にもつながります。

一般的なオフィスビルにおける用途別電力消費率（冬）



一般的なオフィスビルにおける用途別電力消費率（夏）



省エネ＝コスト削減

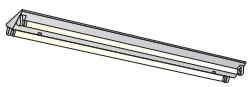
照明器具の省エネ率も今と昔では大きく異なり、ランプと器具を一緒に交換する事で大きな省エネ効果を得られます。PCB使用照明器具がまだ使われていた頃と比べると消費電力は大幅にダウン。つまり照明器具をリニューアルする事で、

約70%の消費電力削減＝コストダウン が実現できます。

1 オフィス・会議室のコストダウン例 LEDベースライト器具

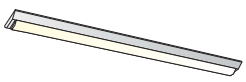
LED器具にリニューアルすることにより、同じ台数で大幅な省エネ。

改修前 FLR40形2灯用逆富士形器具



LEDで省エネ

改修後 LED一体形器具 FLR40形2灯相当



消費電力

改修前 86W×28台 =2,408W ▶ 改修後 **25W×28台 =700W**

年間電気料金

改修前 約195,000円 ▶ 改修後 **約56,700円**

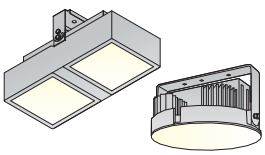
2 工場・倉庫のコストダウン例 LED高天井用照明器具

高効率・長寿命なLED照明器具にリニューアルすることにより、同じ台数で大幅な省エネ。

改修前 高天井セード 400形メタルハライドランプ

LEDで省エネ

改修後 LED高天井用照明器具



消費電力

改修前 415W×35台 =14.5kW ▶ 改修後 **123W×35台 =4.3kW**

年間電気料金

改修前 約588,300円 ▶ 改修後 **約174,400円**

【計算条件】年間点灯時間：1,500時間　電力料金単価 27円/kWh（税込）（JLMAガイドA139）
【設計条件】広さ：32m×20m、高さ：8m、反射率：天井30%、壁：30%、床：10%、入力電圧：200V
【設計照度】500 lx

環境省